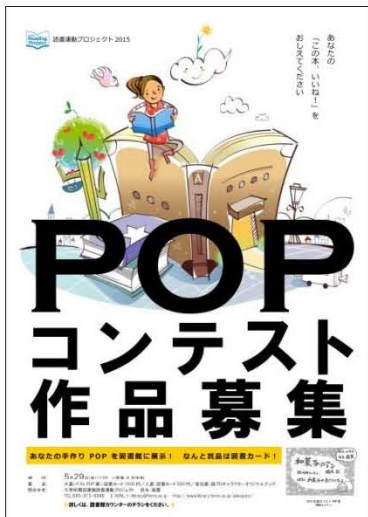


◆ コンテスト・コンクール ◆

報告 図書館 森園佳子

◇ POPコンテスト ◇



ポスター作成：図書館

今年度は昨年度の17作品を上回る19作品もの応募がありました。POPコンテストが回数を重ねるごとに応募される作品のレベルは上がっており、今年も昨年度に引けを取らないオリジナリティあふれるPOPが数多く見受けられました。中でもベストPOP賞（大賞）に輝いた『アルジャーノンに花束を』（ダニエル・キイス著）の世界を繊細な貼り絵で表現した加藤百仁花さん（英文学科3年）の作品は秀逸で、淡く優しい色合いとネズミの可愛らしさがひととき目を引くPOPでした。また、『リング』（鈴木光司著）の阿部果鈴さん（日本語日本文学科2年）、『赤い蝋燭と人魚』（小川未明著）の鶴田ほのかさん（日本語日本文学科2年）の作品が入賞しました。



ベストPOP賞（大賞）



入賞



入賞

◇ 創作コンクール ◇

今年度の創作コンクールには詩部門9作・戯曲部門1作・詩部門6作の全16作の応募がありました。厳正な審査の結果、詩部門では国際交流学科2年の武田真依さんの「所感」が他の作品を抑え、第2席を獲得しました。戯曲部門では残念ながら受賞作が出ませんでした。小説部門では日本文学科3年のペンネーム「横井」さんの「つきのひかり」と、日本語日本文学科1年池茉莉さんの「Phobias」の2作品がそれぞれ第2席に輝きました。「横井」さんは昨年度も応募され惜しくも受賞を逃しま



ポスター作成：図書館

したが、今回の作品で第2席を獲得し、みごとリベンジを果たしました。今後もぜひ続けて挑戦してほしいです。また、長編にもかかわらず飽きさせないストーリー展開で読者を引き付ける「Phobias」を執筆した池さんは、これからの成長がとても楽しみな1年生です。小説部門の第3席には、安定した文章力が評価され、昨年度も入賞した日本語日本文学科2年ペンネーム‘椿画廊’さんの「恋するマリー」が選ばれました。

第2席以上を受賞した作品は製本し、ご本人に贈呈するとともに図書館の蔵書として未永く保存されます。



わあ～！

こんな本に
なるなんて
すてきだな



過去の創作コンクール作品集